

Hohlraumversiegelung transparent 1L

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 31/07/2020
バージョン: 1.0

セクション 1: 化学品及び会社情報

ラベルに使用される製品の識別子

製品名 Hohlraumversiegelung transparent 1L

他の識別手段 6116 (1L)

化学品の推奨用途と使用上の制限

推奨用途 防食
使用上の制限 知られていない。

安全性データシート供給者の詳細

供給者の詳細 LIQUI MOLY GmbH
納入業者の住所 Jerg-Wieland-Str. 4
89081 Ulm-Lehr
ドイツ
電話 (+49) 0731-1420-0
F a x (+49) 0731-1420-88
E メール(担当者) info@liqui-moly.de

緊急電話番号

緊急連絡用電話の番号 +49 (0) 6132 / 84463 24 時間

セクション 2: 危険性物質の特定

危険有害性の概要

製品の取り扱い:

オフホワイトの液体 と 独特な臭い 引火性の液体及び蒸気 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 重大な目への刺激を引き起こす。 眠気又はめまいのおそれ。 長期継続的影響によって水生生物に有害。 繰返して被爆すると、皮膚の乾燥あるいはひび割れを引き起こすことがある。 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。 喫煙禁止。 保護手袋/保護眼鏡/保護面 を着用すること。

皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。 皮膚刺激又は発疹(疹)が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。 次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。 その後も洗浄を続けること。 換気の良い場所で保管すること。 涼しいところに置くこと。 内容物を国、都道府県、市町村の法規に従って廃棄する。

物質または混合物の分類

以下に準拠: JIS Z 7252: 2019

Hohlraumversiegelung transparent 1L

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 31/07/2020
バージョン: 1.0

物理的な危険性
健康に対する有害性

Flam. Liq. 3; H226
Skin Sens 1B; H317
Eye Irrit. 2; H319
STOT SE 3; H336
Aquatic Chronic. 3; H412

環境に対する危険

表示要素

危険性を表す絵表示



注意喚起語

警告

危険有害性情報

H226: 引火性液体及び蒸気。
H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H319: 強い眼刺激。
H336: 眠気又はめまいのおそれ。
H412: 長期継続的影響によって水生生物に有害。

注意書き

安全対策

P210: 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。
P243: 静電気放電に対する予防措置を講ずること。
P280: 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面 を着用すること。
P261: 蒸気 一の吸入を避けること。
P271: 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
P272: 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P273: 環境への放出を避けること。

応答

P303+P361+P353: 皮膚 (又は髪) に付着した場合: 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水。
P333+P313: 皮膚刺激又は発しん (疹) が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。
P305+P351+P338: 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P337+P313: 眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。
P304+P340: 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P312: 気分が悪いときは医師に連絡すること。
P403+P233: 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
P501: 内容物を国、都道府県、市町村の法規に従って廃棄する。

保管

廃棄

他の危険有害性

繰返して被爆すると、皮膚の乾燥あるいはひび割れを引き起こすことがある。

Hohlraumversiegelung transparent 1L

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 31/07/2020
バージョン: 1.0

セクション 3: 組成/成分の情報

化学物質 - 該当なし。

混合物

GHS の分類 JIS Z 7252: 2019

物質の化学的特定名	%W/W	CAS 番号	EC 番号	化審法 官報公示 番号^	危険有害性分類
Hydrocarbons, C9-C11, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, < 2% aromatics	< 50	64742-48-9	919-857-5	-	Flam. Liq. 3; H226 Asp. Tox. 1; H304 STOT SE 3; H336
Hydrocarbons, C9-C10, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, < 2% aromatics	< 20	-	927-241-2	-	Flam. Liq. 3; H226 Asp Tox. 1; H304 STOT SE 3; H336 Aquatic Chronic. 3; H412
石油スルホン酸のカルシウム塩	< 10	61789-86-4	263-093-9	9-1732	Skin Sens. 1B; H317
Phosphoric acid, C11-14-isoalkyl esters, C13-rich	< 2.5	154518-38-4	800-484-0	-	Skin Irrit. 2; H315 Eye Dam. 1; H318 Aquatic Chronic. 2; H411

H/P フレーズのテキスト全部分については、セクション 1 6 を参照する。^化学物質の審査及び製造等の規則に関する法律 (MITI 番号)

当製品の分類に影響を与えるであろう他の成分または不純物はありません

セクション 4: 応急処置



応急処置の説明

吸入

吸入した場合：呼吸困難の場合は、被災者を新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分が悪い場合は、中毒センターに連絡する。

皮膚接触

皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で優しく洗う。刺激があらわれ持続した場合、医師の手当てを受けること。

目の接触

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。炎症が長引く場合は、医師の手当てを求めてください。

摂取

飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。意識がない場合、昏睡位（うつ伏せで顔をやや横向き）にして直ちに医師の診断を受けさせる。口を水で洗い流し、少量の水を飲ませる。

最も重要な症状および作用（急性および遅発性）

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。重大な目への刺激を引き起こす。眠気又はめまいのおそれ。繰り返して被曝すると、皮膚の乾燥あるいはひび割れを引き起こすことがある。

医師の手当てと特別な処置が直ちに必要状態

症状によって処置する。

Hohlraumversiegelung transparent 1L

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 31/07/2020
バージョン: 1.0

セクション 5: 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺の火災に適切な。炭酸ガス、粉末または泡消火器、水噴霧で消火する。耐アルコ<許 A 消火剤 (ATC 型) を推奨します。

不適切な消火剤

ウォータ-ジェットを使用しない。直接水を噴射すると火災が広がることがあります。

当該物質または混合物に起因する特別な危険性

引火性の液体及び蒸気 蒸気は空気より重く、着火源および逆火源までかなりの距離を移動することがあります。 燃焼生成物: 炭素酸化物。

消火作業者の特別な保護具と予防措置

適当な距離から注意して消火すること。 消火作業員は自給式呼吸器を含む完全な保護服を着用すること。 フェームを吸入してはならない。 消火活動による流出物を下水溝や河川を流入させないでください。

セクション 6: 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

訓練を受け、適切に保護された作業者のみが、清窓-務を行わなければなりません。 注意 - 流出物は滑りやすい時もある。 身体に対するリスクを含めて、アクションを取るべきではない。 適切な保護具を着用すること。 直接的な接触を避けること。 蒸気 - の吸入を避けること。 皮膚および目との接触を避ける。 適切な換気を確保する。 全ての着火源を取り除くこと。 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。 喫煙禁止。 使用の前に衣服を脱いで徹底的に洗濯すること。 当該エリアを隔離し、蒸気が分散できるようにします。 閉ざされた空間や下水等では蒸気がたまり、空気と混ざり合って爆発性混合物を生成する可能性があります。

環境的予防措置

環境への放出を避けること。 排水路、下水道または水路に入らないようにする。

封じ込めと清掃のための方法および資材

そうするのが安全であれば、漏出元を隔離する。 引火性漏洩物を回収するときには、無火花機器を使用すること。 蒸気は空気より重い; くぼみと閉鎖空間に気を付ける。 機器が適切に接地されていることを確認してください。 適切な換気を確保する。 物質が蒸発できるようにします。 残存液体を砂または不活性吸収材で吸い取り、安全な場所に取り除くこと。

セクション 7: 取扱いおよび保管上の注意

安全な取り扱いのための注意事項

作業員は被暴を最小限にするように訓練されていることを確認します。 適切な換気を確保する。 適切な保護具を着用すること。 直接的な接触を避けること。 蒸気 - の吸入を避けること。 ~から離すこと: 昇温。 高い産業衛生水準を維持します。 取扱い後は手を完全に洗うこと。 汚染された衣服は徹底的に洗濯する。 作業場所では飲食、喫煙を行ってはならない。 直射日光を避けること。 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。 喫煙禁止。 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。 容器を接地すること/アースをとること。

Hohlraumversiegelung transparent 1L

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 31/07/2020
バージョン: 1.0

安全な貯蔵のための条件 (不適合条件を含む)

保管温度

混触危険物質

容器を密閉しておくこと。熱源および着火源から離れた、換気の良い (乾燥した) 冷所/低温の場所に貯蔵すること。

涼しく換気の良い場所に保管してください。

～から離すこと: 強酸化物類。 .

セクション 8: 暴露防止及び保護措置

職業暴露限度

確立されていない。

生物学的暴露指数

確立されていない。

適切な工学的管理

より高度なレベルの保護具が必要かどうか、作業工程と潜在的暴露の程度を考慮する。屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。飲食及び喫煙前には手を洗うこと。作業場所の近くに洗眼設備と安全シャワーを確保すること。

個人用保護具 (PPE) などの個人保護措置

高い産業衛生水準を維持します。適切な保護具を着用すること。直接的な接触を避けること。蒸気、一の吸入を避けること。休憩前及び作業後には手を洗うこと。作業着は分けて保管すること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。作業場所では飲食、喫煙を行ってはならない。本品使用前には皮膚保護クリームを使用すること。

保護衣は、扱う有害物質の濃度と量に応じて、作業場所専用を選択する必要があります。保護服の化学物質に対する耐性は、それぞれの供給業者に確認する必要があります。

目/顔面の保護



側板付き保護めがね (EN166) を着用すること。洗眼ボトルを準備しておかなければなりません。(以下と同等または類似: EN166)

皮膚の保護



手の保護: EN374 に準拠してテストされた適切な手袋を着用する。浸透の問題を避けるため、手袋は定期的に変換すること。(以下と同等または類似: EN374) 480 分以上の浸透時間に対応する、保護指数 6。

推奨: ニトリルゴム。(最小厚さ: 0.4mm)

体の保護: 適切な保護衣を着用する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。化学防護服。

呼吸器の保護



適切な換気を確保する。職業暴露限度を超過する濃度に暴露するようなら、適切な呼吸用保護具を着用する。

推奨: 高性能フィルタ(EN143)の使用が推奨される。フィルタタイプ A1 (以下と同等または類似: EN143)

特定の条件に起因する危険性に対する特別な注意事項

予想されていない。

Hohlraumversiegelung transparent 1L

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 31/07/2020
バージョン: 1.0

セクション 9: 物理的および化学的性質

基本的な物理化学的特性についての情報

外観	オフホワイトの液体
におい	特性。
臭いの閾値	確立されていない。
pH 値	確立されていない。
融点/凝固点 (°C)	確立されていない。
初留点と沸騰範囲 (°C)	確立されていない。
引火点(°C)	29°C
蒸発速度	確立されていない。
燃焼性 (固体、ガス)	確立されていない。
上限/下限可燃性または爆発限界	確立されていない。
蒸気圧(mm Hg)	確立されていない。
蒸気密度(空気=1)	確立されていない。
相対密度	確立されていない。
溶解度	確立されていない。
分配係数 (n-オクタノール/水)	確立されていない。
自己発火温度(°C)	確立されていない。
分解温度(°C)	確立されていない。
粘度(mPa.s)	動粘度: > 20.5 mm ² /s(40°C)

追加性質

爆発性	非爆発性。
酸化性	非酸化性。
密度	0,861 g/cm ³

セクション 10: 安定性及び反応性

反応性	普通の状態安定。
化学的安定性	普通の状態安定。
危険な反応の可能性	引火性の液体及び蒸気 蒸気は空気より重く、着火源および逆火源までかなりの距離を移動することがあります。
避けるべき条件	昇温、熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。喫煙禁止。直射日光を避ける。
混触危険物質	～から離すこと: 強酸化物類。.
危険有害性分解生成物	燃焼生成物: 炭素酸化物。

セクション 11: 有害性情報

毒性に関する情報

急性毒性 - 口	混合物。: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。
----------	---------------------------------------

Hohlraumversiegelung transparent 1L

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 31/07/2020
バージョン: 1.0

<p>急性毒性 - 経皮</p>	<p>急性毒性推定混合計算: LD50 >2,000 mg/kg 体重/日. 混合物.: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。</p>
<p>急性毒性 - 吸入</p>	<p>急性毒性推定混合計算: LD50 >2,000 mg/kg 体重/日. 混合物.: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。 急性毒性推定混合計算: LC50 > 20mg/l (蒸気。).</p>
<p>皮膚腐食性/刺激性</p>	<p>混合物.: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。</p>
<p>眼に対する重篤な損傷/眼刺激性</p>	<p>混合物.: Eye Irrit. 2; H319: 強い眼刺激。 Eye Dam. 1; H318: 重篤な眼の損傷。</p>
<p>呼吸器感作性又は皮膚感作性</p>	<p>混合物.: Skin Sens 1B; H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 皮膚感作性 - 陽性。(モルモット)</p>
<p>生殖細胞変異原性データ</p>	<p>混合物.: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。</p>
<p>発がん性</p>	<p>混合物.: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。</p>
<p>生殖毒性</p>	<p>混合物.: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。</p>
<p>特定標的臓器への毒性 (単回暴露)</p>	<p>混合物.: STOT SE 3; H336: 眠気又はめまいのおそれ。</p>
<p>特定標的臓器への毒性 (反復暴露)</p>	<p>混合物.: STOT SE 3; H336: 眠気又はめまいのおそれ。 EU ECHA 登録書類</p>
<p>吸引性呼吸器有害性</p>	<p>混合物.: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。</p>
<p>その他の情報</p>	<p>知られていない。</p>

セクション 12: 生態学的情報

<p>毒性</p>	<p>混合物.: Aquatic Chronic. 3; H412: 長期継続的影響によって水生生物に有害。 推定 LC50 (混合物。): > 10 に ≤ 100 mg/l.</p>
<p>Hydrocarbons, C9-C10, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <2% aromatics</p>	<p>Aquatic Chronic. 3; H412: 長期継続的影響によって水生生物に有害。 NOELR: 0.182 mg/l (魚類) (CONCAWE, 2010)</p>
<p>Phosphoric acid, C11-14-isoalkyl esters, C13-rich</p>	<p>Aquatic Chronic. 2; H411: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。 EC50: 1 -10 mg/l (魚類)</p>
<p>残留性および分解性</p>	<p>混合物全体としてのデータはありません。</p>
<p>Hydrocarbons, C9-C11, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <2% aromatics</p>	<p>容易に生分解される。 89.8% 分解 以下に準拠する: 水 (28 日)) (OECD 301 F)</p>
<p>Hydrocarbons, C9-C10, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <2% aromatics</p>	<p>容易に生分解される。 89% 分解 以下に準拠する: 水 (28 日)) (OECD 301 F)</p>
<p>石油スルホン酸のカルシウム塩</p>	<p>容易には生分解されない。 8% 分解 以下に準拠する: 水 (28 日)) (OECD 301 F)</p>
<p>Phosphoric acid, C11-14-isoalkyl esters, C13-rich</p>	<p>容易には生分解されない。 20% 分解 以下に準拠する: 水 (28 日)) (OECD 301 F)</p>
<p>生物蓄積性</p>	<p>混合物全体としてのデータはありません。</p>

Hohlraumversiegelung transparent 1L

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 31/07/2020
バージョン: 1.0

Hydrocarbons, C9-C11, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, < 2% aromatics	この物質は生物濃縮の可能性が低い。 BCF: 144.3 L/kg ((Q)SAR) (名前のない出版物, 2010)
Hydrocarbons, C9-C10, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <2% aromatics	この物質は生物濃縮の可能性が低い。 BCF: 144.3 L/kg ((Q)SAR) (名前のない出版物, 2010)
石油スルホン酸のカルシウム塩	この物質は生物濃縮の可能性が低い。 BCF: 70.79 L/kg
Phosphoric acid, C11-14-isoalkyl esters, C13-rich	データなし。
土壤中の移動度	混合物全体としてのデータはありません。
Hydrocarbons, C9-C11, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, < 2% aromatics	製品は土壤中で移動性が低いと予想される。 LogKoc: 4.16 ((Q)SAR) (名前のない出版物, 2010)
Hydrocarbons, C9-C10, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <2% aromatics	製品は土壤中で移動性が低いと予想される。 LogKoc: 4.16 ((Q)SAR) (名前のない出版物, 2010)
石油スルホン酸のカルシウム塩	製品は土壤中で移動性が低いと予想される。 Koc: 10 000 000 000 ((Q)SAR) (名前のない出版物, 2010)
Phosphoric acid, C11-14-isoalkyl esters, C13-rich	データなし。
オゾン層に対する有害な影響	
Hydrocarbons, C9-C11, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, < 2% aromatics	この物質にオゾン層破壊の可能性はない。
Hydrocarbons, C9-C10, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <2% aromatics	この物質にオゾン層破壊の可能性はない。
石油スルホン酸のカルシウム塩	この物質にオゾン層破壊の可能性はない。
Phosphoric acid, C11-14-isoalkyl esters, C13-rich	この物質にオゾン層破壊の可能性はない。
その他の有害な作用	知られていない。

セクション 13: 廃棄上の注意

廃棄物処理法	内容物を国、都道府県、市町村の法規に従って廃棄する。 排水路、下水道または水路に入らないようにする。
追加情報	環境への放出を避けること。空の容器と廃棄物は安全に廃棄すること。

セクション 14: 輸送上の注意

	ADR/RID	国際海上危険物	ICAO/IATA
国連番号	UN 1993	UN 1993	UN 1993
UN 適切な船積み名	FLAMMABLE LIQUID, N.O.S (Hydrocarbons, C9-C11, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, < 2% aromatics; Hydrocarbons, C9-C10, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <2% aromatics)	FLAMMABLE LIQUID, N.O.S (Hydrocarbons, C9-C11, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, < 2% aromatics; Hydrocarbons, C9-C10, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <2% aromatics)	FLAMMABLE LIQUID, N.O.S (Hydrocarbons, C9-C11, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, < 2% aromatics; Hydrocarbons, C9-C10, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <2% aromatics)
輸送危険分類	3	3	3
輸送危険分類	III	III	III
海洋汚染物質	分類されていない。	海洋汚染物質として分類されていない。	分類されていない。
使用者に対する特別な注意事項	次の項を参照: 2		

Hohlraumversiegelung transparent 1L

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 31/07/2020
バージョン: 1.0

MARPOL 73/78 Annex II および IBC 該当なし。
コードに準拠したバルク輸送

セクション 15: 適用法令

特に当該物質または混合物に関する安全性、健康および環境についての規制/法律

労働安全衛生法 (ISHA)

通知対象物 該当なし。

表示対象物 該当なし。

有機溶剤。 該当なし。

作業環境負荷基準の管理濃度 該当なし。

毒物及び劇物取締法 該当なし。

化学物質の審査及び製造等の規則に関する法律 該当なし。

優先評価化学物質 該当なし。

既存化学物質 石油スルホン酸のカルシウム塩

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR) 該当なし。

消防法 第四類引火性液体 第二石油類 危険等級 III

セクション 16: その他の情報

以下の項には改訂または新しい内容が含まれる: 該当なし。 - V1.0

参考文献:

既存の安全データシート (SDS).

NITE 化学物質総合情報提供システム.

以下に対する既存の ECHA 登録: Hydrocarbons, C9-C11, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, < 2% aromatics (CAS 番号 64742-48-9); Hydrocarbons, C9-C10, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, < 2% aromatics (EC 番号 927-241-2); 石油スルホン酸のカルシウム塩 (CAS 番号 61789-86-4) と Phosphoric acid, C11-14-isoalkyl esters, C13-rich (CAS No. 154518-38-4).

文献情報源:

1. CONCAWE. 2010. Aquatic Toxicity Predictions Obtained Using the Petrotox Model for Hydrocarbons. CONCAWE, Brussels, Belgium

この安全データシートは、日本工業規格 JIS Z 7252 : 2019 および JIS Z 7253 : 2019 に従って編集されています。

物質または混合物の分類 以下に準拠 JIS Z 7252:2019	分類手順
Flam. Liq. 3; H226	引火点(°C)
Skin Sens. 1B; H317	閾値計算
Eye Irrit. 2; H319	閾値計算
STOT SE 3; H336	閾値計算
Aquatic Chronic. 3; H412	積算

注釈

Hohlraumversiegelung transparent 1L

発刊日.: 31/07/2020
バージョン: 1.0

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

ADR/RID	ADR: 陸路による危険物の国際運送に関する欧州協定 / RID: 危険物の国際鉄道輸送に関する規制
BCF	生物濃縮率 (BCF)
CAS	CAS: 化学情報検索サービス
EC	EC: 欧州共同体
EN	欧州規格
EU	欧州連合
IATA	IATA: 国際航空運送協会
ICAO/IATA	ICAO: 国際民間航空機関 / IATA: 国際航空運送協会
国際海上危険物	IMDG: 国際海上危険物
Koc	土壌吸着係数
LC50	当該動物の 50% が死亡する致死濃度
LD50	当該動物の 50% が死亡する致死量
LTEL	長期暴露限界
無影響濃度	無影響濃度
OECD	経済協力開発機構
PBT	PBT: 難分解性、生物蓄積性、毒性
STEL	短時間暴露限界
UN	国連
vPvB	vPvB: 高難分解性、高生物蓄積性

危険有害性分類 / 分類コード:

Flam. Liq. 3; 引火性液体, 区分 3
Asp. Tox. 1; 吸引性呼吸器有害性, 区分 1
Skin Irrit. 2; 皮膚腐食性/刺激性, 区分 2
Eye Dam. 1; 眼損傷、区分 1
Eye Irrit. 2; 目。刺激性, 区分 2
STOT SE 3; 特定標的臓器への毒性 (単回暴露), 区分 3
Aquatic Chronic 2; 水生環境有害性, 慢性, 区分 2
Aquatic Chronic 3; 水生環境有害性, 慢性, 区分 3

危険有害性情報

H226: 引火性液体及び蒸気。
H304: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。
H315: 皮膚刺激。
H318: 重篤な眼の損傷。
H319: 強い眼刺激。
H336: 眠気又はめまいのおそれ。
H411: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
H412: 長期継続的影響によって水生生物に有害。

研修アドバイス: 検討事項は、より高度なレベルの予防が必要になるかどうか決定するため、作業手順に関わることや将来的な被爆の程度に影響を及ぼします。

免責事項

この出版物に含まれている情報または使用者様に提供される情報は正確であると考えられ、誠意を持ってご提供する一方で、使用者様は、各自の特定の目的に対して、製品の適合性に関する判断を自らの責任の下で行うものとしたします。LIQUI MOLY GmbH は、特定の目的に対する製品の適合性について一切保証いたしません。また、黙示的な保証または条件 (法定またはその他) は、法律で除外が禁止されている場合を除き、除外されます。LIQUI MOLY GmbH は、本情報への依存に起因する損失または損害について責任を負いません (欠陥のある製品によって引き起こされた死亡、または人身傷害に起因するもので、それが証明された場合は除きます)。特許、著作権、意匠に基づく自由は想定できません。